

製品名: CFLAR マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81229**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	CFLAR
別名	CASH; FLIP; MRIT; CLARP; FLAME; Casper; FLAME1; c-FLIP; FLAME-1; I-FLICE; c-FLIPL; c-FLIPR; c-FLIPS; CASP8AP1
遺伝子 ID	8837.0
SwissProt ID	O15519
免疫原	大腸菌で発現したヒト CFLAR (AA: 100-251) の精製された組み換え断片。

背景

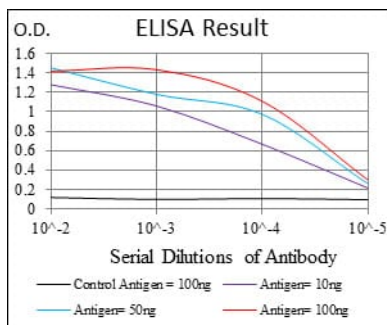
この遺伝子によってコードされるタンパク質はアポトーシスの制御因子であり、構造的にカスパーゼ 8 に類似しています。しかし、

コードされるタンパク質はカスパーゼ活性を欠き、カスパーゼ 8 によって 2 つのペプチドに切断されるようです。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっており、さらにいくつかのバリエーションが存在する可能性も部分的に示唆されています。

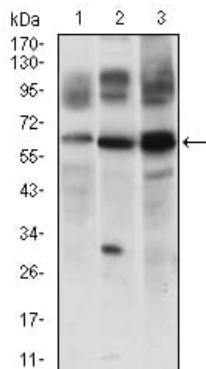
研究分野

アポトーシス

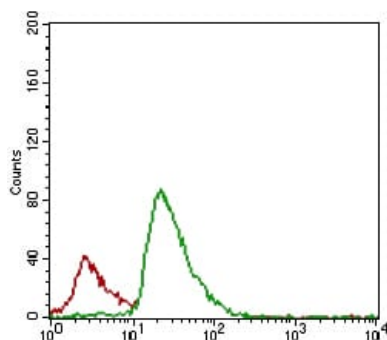
画像データ



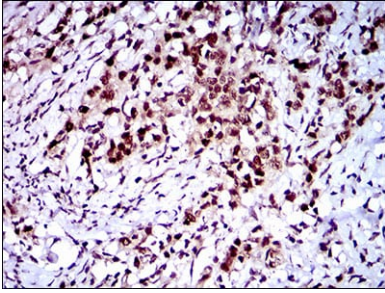
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



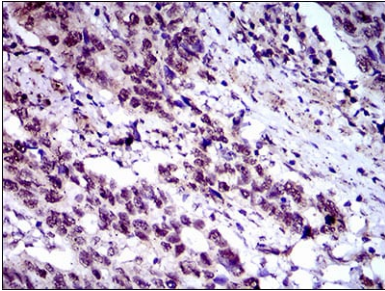
JURKAT (1)、3T3L1 (2)、RAJI (3) 細胞溶解物に対する CFLAR マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CFLAR マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した JURKAT 細胞のフローサイトメトリー分析。



CFLAR マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



CFLAR マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。